

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.66
5・6月号
2024.5.1 発行

10周年からその先へ ずっと続く文化芸術



不思議って魅力的……

== INDEX ==

Pick Up Artist

人形劇団ひとみ座
Smoked Brass Quintet

連載

新連載

リレーインタビュー
横浜横断！地域連携コーディネーターに今を聞いてみた

人は皆 背中で語る…見返戸塚人

さくらプラザ 自主事業レポート

さくらプラザ 春の芸術祭 2024



Web版





人形劇団 ひとみ座

～人形劇は、創造力の“みなもと”～



原作『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズの人形劇を、2024年5月11日(土)に開催いたします。今回は人形劇を上演していただく「人形劇団ひとみ座」さんに、劇団のことや、今回の作品を上演するきっかけ、作品への想いなどを伺いました。

劇団について紹介をお願いします。

戦後1948年に鎌倉で誕生、1965年、現在の川崎市中原区井田に拠点を移し、今年で劇団創立75年になる、劇団員総勢50名の人形劇専門劇団です。

北海道から九州・沖縄まで全国の公立文化施設、学校、幼稚園、保育園、子ども園や子ども・おやこ劇場で公演やワークショップなどを行っています。

子どもから大人まで幅広い年齢層の方に楽しんでいただけるよう、常に人形劇の表現における可能性を追究しております。

結成(創立)のきっかけを教えてください。

戦後すぐに、今でもめずらしい演劇科のある大学校「鎌倉アカデミア」演劇科学生と、市民の演劇活動の中から若者たちが立ち上げた劇団です。当時は人形劇ではなく、生身の人間が演じる舞台でした。表現方法に人形劇を取り入れるようになり、専門劇団として全国の学校を駆け巡りました。

当時の学校には体育館がありませんでしたが、教室をつなげるなど工夫して舞台を届けていました。

主な活動内容(場所や作品等)を教えてください。

主に国内で活動していますが、海外のフェスティバルにも参加しています。

近年の上演した作品は、「リア王」「イヌの仇討」「うろんなむし」「みつあみの神様」「鬼のごちそう」「9月0日大冒険」、劇団創立70周年記念公演に「どろろ」、劇団創立75周年記念プレ公演「モモ」&「どんぐりくらぶ」、今回さくらプラザで上演する「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」などがあります。

劇団の特色や大切にしていることは何でしょうか？

劇団員ならだれでも企画制作ができるプロデューサーシステムを取り入れ、個人からの発信を大切にしています。

作品の傾向、人形のフォルムや表現方法なども制約は設けておりません。皆でディスカッションしながら作品を作っています。役者は役者なりに演技を深め、時には脚本・演出にまわることもあります。

川崎に拠点がありますが、川崎ならではの活動はありますか？

また、拠点を持つメリットはどんなところでしょうか？

川崎市では、「かわさき市民プラザ人形劇まつり」、リーグ「フロンターレ」の応援「席ツメパフォーマンス」、小学校高学年から高校生対象の「乙女文楽教室」、幼稚園・保育園・子ども園では学期ごとに幼児の成長にあわせた作品をたずさえ、公演にうかがっております。



また、地域住民と「ひとみ座寄席を楽しむ会」を年2回開催しており、断家を招いて劇団のスタジオが席亭に変わります。拠点をおくことのメリットというより、劇団があることで街のうるおいやにぎわいになっているのではないのでしょうか。実は川崎市は、児童劇団2つ(ひとみ座含む)と、おとなの演劇集団やアマチュア劇団・人形劇サークルなどが活動している街でもあります。

活動を続けていくうえで、子どもたち(お客様)にどんなことを伝えていきたいですか？

ひとことで「子どもに夢」や、「生きる力」を伝えていきたいです。そして街の豊かな未来を目指していきたいとおもいます。

本公演について伺います。

児童書を原作とした作品ですが、演劇として上演する魅力はどのようなところですか？

「人形劇は、創造力の“みなもと”」人形劇はみる人の創造力を引き出す舞台表現のひとつです。人形があたかも生きているように見えてくる、“不思議”な体験はみる側の感性によるものです。感情がないはずの人形に感情移入すること、それこそが創造力のみなもとです。「子どもたちの感性に応える良質な舞台芸術を」人形劇では、人形の一つ一つの動き、しぐさによって登場人物の言いたいことや個性を伝えます。俳優が繰り出す演技と人形操作の芸や随所に施す人形劇ならではの細かな“仕掛け”によって物語の世界をより広げ、子どもたちの感性に応えます。そういったところが魅力の一つではないでしょうか。原作本のイメージを損なわないよう人形美術・舞台美術、音楽、照明、演技など全てを駆使して舞台に臨みます。

演出面でのこだわりはありますか？

今回の脚本担当はひとみ座の代表・中村孝男さんです。この作品の脚本化に向けた相談がとても大変でした。原作本は大人気で何巻も出版されており沢山の短編集で出ています。その中のどのエピソードを選ぶか？それらをどう繋いでひとつのストーリーに仕立てていくか？ということ、また既にテレビアニメ化されているため、主な登場人物のキャラクターデザインや、セリフ・言葉遣い等の変



原作『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズ(借成社刊) 廣嶋玲子・作 jyajya・絵

更には許されず、台本にも変更がある場合には必ず出版社に届け出て許可を得ないと上演できない、という問題点がありました。そのため、まずはどのエピソードを選ぶか、慎重に色んな相談をしました。中村さんが苦労してひとつにまとめて書き上げた脚本を出版社に送る。赤ペンで修正だらけの脚本が戻ってくる。また皆で相談して書き直して送る。また赤ペンで修正が……という繰り返しでした。他には、人形デザインも原作の挿し絵に忠実に再現して出版社に確認して貰う。主役の紅子さんの着物の柄の細かな部分が違うかな？と何度も手直しをしました。

約1年間の準備期間中、原作のテーマとも言える「人の欲望」について、夢と欲望は、何がどう違うのだろうか？夢は良くて、欲望は悪いのだろうか？どちらも人が生きる原動力にもなるけど、何かを間違うとつらい目に合うかもしれない？その境目はどこにあるのだろうか。など色々考えました。

子どもの心の内側には様々な夢や要求や希望や欲望があって、この本が子ども達にとっても人気があるのは、その辺りに理由があるのかと思います。

その期待に応える人形劇を創りたいという想いでこの作品を作り上げてきました。本の挿し絵やアニメとは明らかに違う、立体の、色んなサイズの人形が目前で生々しく動き回り、役者が本気で言葉を発する。今回、ひとみ座の稽古場での役者とスタッフ達の集中力はかなりハイレベルだったと思います。

「この原作やアニメが大好きな子ども達の期待を、絶対に裏切りたくない。

むしろ期待を越えたい。銭天堂チームのその想いが、高い集中力を生みました。

生の舞台を皆んなで一緒に楽しむ醍醐味イッパイ、見どころ満載の人形劇ができました。

家族や友だちと一緒に、どうぞお楽しみください！」

演出：北村直樹(人形芝居ひつじのカンパニー) 最初にいただいた手紙より

公演の見どころを教えてください。

ズバリ、動き回る人形・登場人物、役者の演技やオリジナルのサウンドです。

そういったところに注目してご覧ください。

最後にお客様へメッセージをお願いします。

人形劇も其他のお芝居も、劇場の席で観ることはとても心がおどることです。

お近くの劇場・会館では、毎年色々な演目がありますよ。

どうぞ足をお運びくださいね！

(紅子役・蓬田雅代より)

銭天堂の世界を、皆さん、同じ空気の中で、同じ場所で、どうぞお楽しみください。



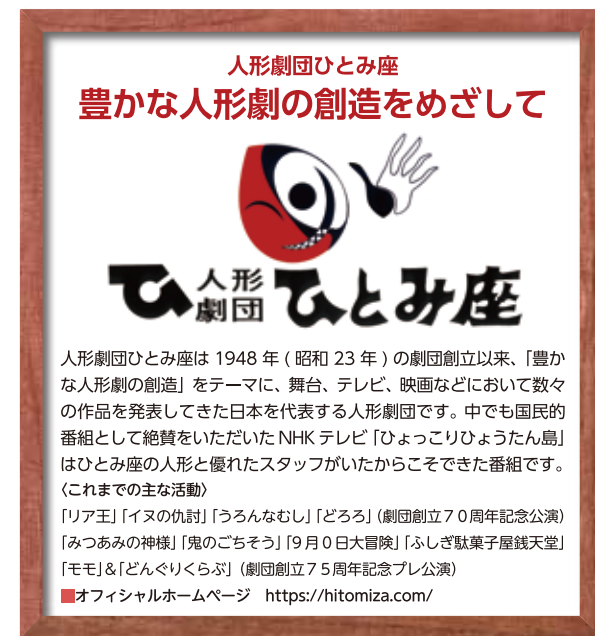
公演HP

人形劇『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』 原作 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズ (借成社刊) 廣嶋玲子・作 jyajya・絵

2024年5月11日(土) 14:00開演

チケット好評発売中

取材・構成／板野 瑞姫



人形劇ひとみ座 豊かな人形劇の創造をめざして



人形劇ひとみ座は1948年(昭和23年)の劇団創立以来、「豊かな人形劇の創造」をテーマに、舞台、テレビ、映画などにおいて数々の作品を発表してきた日本を代表する人形劇団です。中でも国民的番組として絶賛をいただいたNHKテレビ「ひよっこりひょうたん島」はひとみ座の人形と優れたスタッフがいたからこそできた番組です。〈これまでの主な活動〉

「リア王」「イヌの仇討」「うろんなむし」「どろろ」(劇団創立70周年記念公演) 「みつあみの神様」「鬼のごちそう」「9月0日大冒険」「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」「モモ」&「どんぐりくらぶ」(劇団創立75周年記念プレ公演)

■オフィシャルホームページ <https://hitomiza.com/>



金管五重奏

Smoked Brass Quintet

～スモークド・ブラス・クインテット～



SBO屋外演奏



茨木 智博 (Trp)



東 妙成巳 (Hr)



川井 直也 (Tub)

今年度最初の名曲サロンシリーズは、神奈川県内を中心に定期的に演奏活動をしている金管五重奏 Smoked Brass Quintet の皆さんをお招きして、2024年6月5日(水)に開催いたします。グループを代表して、ホルンの東 妙成巳さんにグループ活動や楽器を始めたきっかけ、今回の公演についてお話をお伺いしました。

・Smoked Brass Quintet さんの活動を教えてください。
東 妙成巳 (以下、省略) 金管五重奏という編成で演奏活動をしています。年一回の定期公演を中心に、レストランコンサートや依頼演奏などの活動を続けています。近年は各地の区役所でのロビーコンサートや、小中学校でのアウトリーチコンサートに出演するなど、地域の賑いづくりのお手伝いもしています。

・金管楽器を始めたきっかけを教えてください。
5人とも吹奏楽部がきっかけです。楽器を選んだ理由はそれぞれのように、「吹奏楽でなんとなくスタンダードっぽい楽器だったから」、「希望者がいなくてしかたなく……」、「体が大きかったから!？」など、楽器選びから個性がでるようです。

・金管楽器・五重奏の魅力はどこなところですか。
華やかな響き、音色の多彩さでしょうか。クラシックはもちろん、ジャズやポップスなど幅広いジャンルの曲をカッコよく演奏できます。また、弦楽器や木管楽器に比べると屋外演奏にも強いかもしれません。屋外のイベントでもマイクなしで遠くまで響きます!

・メンバーの皆さんを一言で紹介してください。
トランペット茨木: やってできないことはない、食べ歩きレポーター。
トランペット大友: ムードメーカー、新しいものの好きの挑戦者。
ホルン東: 紅一点、世代をつなぐ中間管理職。
トロンボーン露木: ジェントルマン、楽譜コレクター。
チューバ川井: マイペース、小さいパーカッションもできて器用。

・今回の公演の聴きどころ、楽しみ方を教えてください。
それぞれの楽器の音色が際立つアンサンブルを、演奏の所作や表情が見える距離で見て、聴いて楽しめるコンサートです。

金管楽器というと、元気で大きい音での演奏をイメージされることが多いかもしれませんが、それだけでなく、繊細なメロディや温かなハーモニーを奏で、実に多彩な音楽表現ができる楽器です。オーケストラや吹奏楽といった大編成で聞く金管楽器とはまた違った魅力を感じていただけたらと思います。

・今後の展望と戸塚公演へのメッセージをお願いします。

さくらプラザの「名曲サロンシリーズ」に出演させていただけることを心より嬉しく思います。グループは2015年に結成して今年で9年目、来年は10周年を迎えます。この名曲サロンシリーズを皮切りに、次回の定期公演にむけて特別な1年にしていきたいと思っています。Vol.39となる人気シリーズを盛り上げられるよう準備してまいりますので、是非ご来場お待ちしております!

取材・構成/沼上 智子

Classic salon 名曲サロンシリーズ

名曲サロンシリーズ Vol.39

金管五重奏

Smoked Brass Quintet

2024年6月5日(水)

14:00 開演 (13:30 開場)

チケット好評発売中



露木 祐一 (Trb)



大友 拓哉 (Trp)



公演HP



リレーインタビュー 横浜横断! 地域連携コーディネーターに今を聞いてみた



New 第1回
い が う え な な
伊賀上 奈奈さん

横浜市上倉田地域ケアプラザ

神奈川県横浜市戸塚区上倉田町259-11
URコンフォール上倉田9号棟1階
(JR「戸塚駅」、横浜市営地下鉄「戸塚駅」から徒歩8分)
開館時間: 平日・土曜日 9時から21時
日曜日・祝日 9時から17時
※18~21時に施設予約がない場合は18時に閉館することがあります。
休館日: 毎月原則第二月曜日、年末年始(12月29日から1月3日)
TEL: 045-865-5700
(介護等ご相談専用電話 045-865-5701)



このコラムでは横浜市18区で地域の課題解決のために、コーディネーターとして「地域と人と組織」をつなぐ橋渡し役をしている方たちにインタビューを行います。

—地域ケアプラザについてお聞かせください。
地域ケアプラザは、横浜市独自の施設です。誰もが住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるように、福祉保健サービスなどを身近な場所で総合的に提供しています。こちらには五つの部署があり、私は地域活動・交流事業の部署で地域活動交流コーディネーターとして活動しております。

—コーディネーターとしてどのような事をしていますか。
赤ちゃんから高齢の方まで地域の住民全体を対象に活動しており、みなさまと想いを共有しながら地域の課題と向き合い、課題解決と住みよいまちづくりを目指しています。それら活動を通して、地域のネットワーク(繋がり)を1つでも多くの形にしていけることがコーディネーターとしての私の役割でもあります。特に力を入れているのは障がい理解の部分です。地域には様々な理由で生きづらさを感じている方が実は沢山いらっしゃいます。ケアプラザの活動を通じて少しでも問題が解消され、フラットな関係作りができるようなきっかけを生み出せたらと思っています。

—コーディネーターの魅力や大切にしていることを教えてください。
人と関わることが好きなので、自分にぴったりの仕事だと感じています。地域のみなさまと同じ方向を向いて協働させていただいたり、人と人、人と地域、活動と活動をつなぎ、輪を広げていくお手伝いができるのは、コー

ディネーターの魅力であり、やりがいです。大切にしていることは、こまめに地域に向くことです。変化の激しい地域状況や、地域のみなさまの想いやお困り事、ニーズを知り、「地域を知る」ことを意識しています。その上で、コーディネーターとして、課題解決・あったらいいの実現のために、必要なコーディネーターや協力をしています。お互いの知恵や想い、地域活動や地域支援をつなぎ、「一人じゃなくて、みんなだからできるんだよ」という結果にたどり着けるように意識して活動をしています。

—伊賀上さんが考える今後の課題や目標などはありますか?
今後の課題(取り組みたいこと)は、「赤ちゃんから高齢の方まで、地域の全てのみなさまが安心して暮らせるために何が必要か」を考えていくことです。地域課題解決のために、地域のみなさまと一緒に考え一歩踏み出すこと、安心につながる地域のつながりを増やしていくことに取り組んでいきたいです。例えば、地域のみなさまの居場所を増やすこと、高齢の皆さんがデジタル化と調和を取れるような活動を進めるなど、持続可能で誰もが関われる地域活動を創出するお手伝いできるとよいのですが……。目標は、地域ケアプラザやコーディネーターの地域での認知度を更に高め、頼れるコーディネーターが身近な地域に存在することを知っていただくことです! コーディネーターとして、地域のみなさまの一番の理解者であり、応援者でありたいですね。

人は皆 背中語る… 其之六十四

ミカエリトツカジン

見返戸塚人

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介します。

まずは渡邊さまについてお聞かせください。
生まれは東京都の葛飾区亀有です。大学を卒業してからは役者を目指していましたが、歯科医をしている高校時代の同級生との再会をきっかけに歯科業界に勤務し、歯科技工士の資格を取得しました。人と接する事が好きで、東京医科歯科大学歯学部専門売店に勤務しながら、口腔ケアに関する患者様との対話講座や講演会活動をしてきました。売店の名物店長と呼ばれて、雑誌・テレビ・ラジオに出演した事もあります。定年を機に、妻の故郷である戸塚に転居し、戸塚での生活は今年で10年目となります。

—腹話術を始めたきっかけはなんですか?
50歳で似顔絵を習い始め、同時期に似顔絵を習っていた大学教授の方から大学のコミュニケーション講座に誘われ、そこで腹話術の先生と知り合いました。その先生から腹話術のイロハを3年教わり、今では腹話術歴14年になります。その後は、川崎にある「腹話

わたなべ つとむ 渡邊 勉さん

“とつかコラボ倶楽部” 腹話術の会きずな 横浜戸塚支部長

術の会きずな」に入会し、2018年からは会の幹事もしています。「きずな」は100人近くいる腹話術のグループで、国内では2番目の規模です。2020年に日本腹話術普及協会公認インストラクターの資格を取得し、翌年に戸塚支部を設立しました。現在はフレンズ戸塚で活動しており、生徒が14人います。

—戸塚区での活動内容を教えてください。
とつか区民活動センターで支部の設立宣言をしたと同時に、エフエム戸塚の番組に出演しました。スタジオ生放送で今後の活動を聞かれ、「戸塚に残る伝説を腹話術で伝える」と言ってしまい、有言実行をする為に踊場の猫伝説という演目を、毎年2月22日(にやんにやんにやんの日)に演じています。他には、白神社で伝わる白蛇伝説と全国ニュースになった名瀬町のへび騒動を絡めた話や、戸塚町の八坂神社で300年続く、「おれまぎ」という氏子が女装して町中を歩く踊りを題材にした話、境土地蔵の話や台本にして披露しました。「戸塚宿場まつり」では、品濃町に領地があったイケメン奉行「新見正興」の功績を題材にした演目を披露しました。

—今後の夢や目標などありますか?
戸塚で誰もが気軽に腹話術に参加し、楽しめる“カラオケ腹話術”の普及を目指しています。腹話術を高齢の方ばかりでなく若い世代にも伝えていきたいです。また、腹話術で伝説を広めることで、“新見正興”を戸塚ゆかりの人物として、朝ドラや大河ドラマの主人公にして貰う事が夢です。

—読者の皆さまに一言お願いします!
腹話術はプロがやる芸とか難しそうだと思われていますが、基本さえ分かれば誰でも1人でできる、人形とのかけあいを楽しめる芸です。興味がありましたら見学に来て体験してみてください。皆が腹話術で繋がると幸福になる「福輪術」になれば嬉しく思います。



戸塚人に逢いに行こう!
とつかコラボ倶楽部 腹話術の会きずな 横浜戸塚支部

活動場所: 戸塚区福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚 3階 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町167-25 (JR「戸塚駅」、横浜市営地下鉄「戸塚駅」から徒歩10分)

活動日: 毎月第一又は第二日曜日
※活動日は事前にお問合せ下さい。

TEL: 080-5532-7852



次号の戸塚人は・・・?
この後ろ姿から何処のどなただろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します!



春の芸術祭 2024

さくらプラザ利用団体・アーティスト・区民…アートに溢れる3日間

2024年2月16日(金)～18日(日)開催

今年の春の芸術祭は 2023年8月に迎えた開館10周年記念事業のフィナーレイベントとして開催。

今年で8回目の開催となった横浜市民、戸塚区民を巻き込んでの全館イベントは、事前ワークショップやシンポジウムに白バイの展示など関連企画や新たな試みも盛りだくさん！

3日間で延べ1,450人の方がご来館くださいました。

ご来場いただいた皆様、そして出演・出展いただいた皆様、本当にありがとうございました。

当日の様子を一挙にご紹介いたします！



2/17(土)

アートマネジメント講座Vol.18

「アウトリーチコーディネーターの実情と育成に関わるトークイベント」

地域連携のキーとなる人材育成に関して“アウトリーチコーディネーター”にスポットを当てたトークイベントを開催しました。

どんな仕事で、どんな能力が必要なのか、育成に向けてマニュアル化できるのか等、青葉区と戸塚区の区民文化センターで働くスタッフと、さくらプラザ情報誌で“地域と文化芸術と教育”に関して執筆いただいている小田さんの3名でクロストークを行いました。

課題は“脱俗人化”と“評価の仕方”？まだまだ時間をかけて考えていかなければいけないテーマでした。



2/17(土)

アートマネジメント講座Vol.17/バックステージツアー

さくらプラザスタッフと一緒に、普段見ることのできない舞台の裏側を見学しました。

公演をつくるには欠かせない舞台・照明・音響について、実際に見学したり、ピンスポットライトを操作したり…とても貴重な経験になったと感想をいただきました！



2/16(金)～2/18(日) さくらプラザ開館10周年関連事業

「とつかの未来地図」ワークショップ参加者作品展示

10年後はどんな「とつか」の街になっているかを考えて、絵具などを使って描いた「とつかの未来地図」。そこで制作した作品と今から10年前に描いたとつか未来地図を並べてご覧いただきました。また、来場した方々にもみんなで創る未来地図として制作に携わっていただき、さくらプラザ4階廊下に展示中です！

※2/11(日)ワークショップを開催しました。



さくらプラザマルシェ

今年は5店舗による和菓子やアクセサリー、和紙の販売が行われました。どの店舗も素敵な手作り作品に溢れ、商品を通じて出店者とお客様がコミュニケーションを楽しんでいる様子を見ることができました。延べ260名を超えるお客様にご来場いただきました。



戸塚警察コーナー

戸塚警察署にご協力いただき、防犯交通啓発コーナーとドッカティの白バイが登場！お子さんが警察官の制服を着てチビ子警官になって楽しそうに写真を撮っていました！



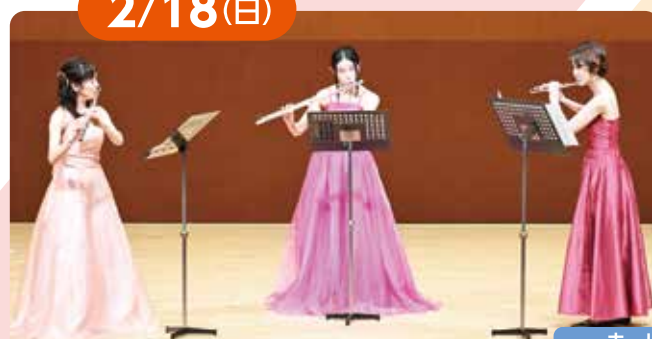
2/16(金)～2/18(日)

ギャラリー

ギャラリーでは8団体に参加いただき、絵画や写真、絵本、水彩画、アクセサリー、和服のリメイク作品、平面絵画など、様々なジャンルの作品が展示されました。展示だけでなくワークショップも開催され、オリジナルのお菓子風マグネット作りを楽しみ姿も見られました。



2/18(日)



ホール



フリーピアノ！



どなたでもピアノを演奏できるイベントを夏のオープンデーに引き続き開催！アップライトピアノがあることを「初めて知った」という方から、日常的にフリーピアノを常設して欲しいなど様々な感想をいただきました。写真はピアニストの白川優希さんによるゲスト演奏。ホールとは違った目の前で演奏が楽しめる環境で存分にお楽しみいただきました。



ホール公演は約350名のお客様にご来場いただきました！正村恵さんの司会のもと、全7団体による様々なジャンルの音楽をお届けしました。ゲスト演奏としてヴァイオリンの早淵綾香さん、サクソフォンの高橋龍之介さんによるスペシャルな演奏もお楽しみいただきました。



芸術の学校+クラシックバレエワークショップ

リハーサル室では、子どもから大人まで体験可能なクラシックバレエワークショップを開催しました。

「芸術の学校」では、子どもたちは緊張しながらも一生懸命取り組んでいました。後半は親子やご参加の方々同士で和気あいあいとした様子でした。



ショートフィルム上映

練習室4では、3本の短編映画を上映しました。それぞれ異なる内容でお楽しみいただけただけではないでしょうか。各作品の上映後は、解説を交えたトークコーナーも行われ、映画の良さがより伝わる充実した時間となりました！

さくらプラザコンサートスケジュール

チケットは各公演チラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
*学生券は公演当日に学生証を必ずご持参ください。*チケット料金は税別表示です。

主催

人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」

人形劇団ひとみ座

全席指定

大人(中学生以上)

2,500円

子ども(3歳から小学生)

600円

親子ペアチケット(大人1枚+子ども1枚)

2,800円

※2歳以下ひざ上鑑賞無料
※購入特典: チケット1枚につき駄菓子引換券1枚をプレゼント



5/11(土) 14:00開演 休憩あり
会場 ホール

名曲サロン シリーズ Vol.39

金管五重奏 Smoked Brass Quintet コンサート

Smoked Brass Quintet

全席指定
一般 1,000円



6/5(水) 14:00開演
会場 ホール

前橋 汀子 珠玉の名曲集 2024 in 戸塚

前橋 汀子(ヴァイオリン) ヴァハン・マルティロシアン(ピアノ)

全席指定

一般

3,700円

横浜市民

3,500円

EX(補助席・見切れ席)

2,000円

学生

1,500円



6/23(日) 14:00開演 休憩あり
会場 ホール

さくらプラザオープンデー 2024 ホールスペシャル公演

らららん♪ドレミシリーズVol.25

0歳からのコンサートデビュー♪



安藤なおこ(うたのおねえさん) タニケン(谷本 賢一郎)

全席指定 大人(中学生以上) 1,500円

子ども(0歳から小学生) 500円

2歳以下ひざ上鑑賞 無料

電話予約開始 5/16(木) 14:00~

7/20(土) ①11:00開演 ②14:00開演

会場 ホール



LEO 箏 リサイタル

with 多久 潤一郎(フルート)

LEO(箏) 多久 潤一郎(フルート)

全席指定 一般 3,500円/横浜市民 3,000円

EX(補助席・見切れ席) 2,000円/学生 1,500円

電話予約開始 6/13(木) 14:00~

8/24(土) 14:00開演 休憩あり

会場 ホール



©日本コロムビア

さくらプラザ オープンデー 2024

今年も開催します!



詳細は6月頃公開予定

第12回 区民企画事業

2024年度「さくらチャレンジプロジェクト」参加団体募集

最大 5団体

募集締切: 2024年5月6日 月曜日 必着

さくらチャレンジプロジェクトとは?

2013年の開館以来、毎年「さくらプラザ区民企画事業」として開催してきた、戸塚区内で文化芸術活動を営む個人・グループの創造活動推進を目指す公募プログラムです。みなさまからの、施設の空間を活かしたアイデアをお待ちしております!

対象期間

[ギャラリー]

2025年1月15日(水) から 20日(月)

2025年3月12日(水) から 17日(月)

[ホール・リハーサル室・練習室4]

2025年1月24日(金)、25日(土)、26日(日)

2025年3月21日(金)、22日(土)、23日(日)

※ギャラリーについては、水曜~月曜の6日間でお申込みください。



詳細はHPをご覧ください。



共催

下記共催公演のチケットはさくらプラザでは窓口のみ取扱い

コンセール・アミティエ 第57回 音楽サロン plus

~皆さんと一緒に~

全席自由

各回前売り 1,000円

当日 1,500円

主催: コンセール・アミティエ

5/28(火) ①10:45開演

②14:15開演

会場 リハーサル室



吉府 充希子(ソプラノ) 根岸 一郎(テノール) 磯部 章子(ピアノ)

©山口直也 (Studio:Diva)

東日本大震災支援イベント

6月のBIG BAND PARTY

富士学苑中学・高等学校ジャズバンド部、

Sasage Several Guys Orchestra、横浜音楽倶楽部 他

全席自由 前売り 2,000円 当日 2,500円

主催: 一般社団法人 横浜JAZZ協会、復興支援音楽の会

6/9(日) 14:00開演

会場 ホール



コンセール・アミティエ 第58回 音楽サロン plus

~皆さんと一緒に~

全席自由

各回前売り 1,000円

当日 1,500円

チケット発売開始

5/29(水)9:00~

※第57回会場にて参加者限定

先行販売あり。

主催: コンセール・アミティエ

7/23(火) ①10:45開演 ②14:15開演

会場 リハーサル室



吉府 充希子(ソプラノ) 高橋 和歌(ヴァイオリン) 大井 郷誉(ピアノ)

©山口直也 (Studio:Diva)



春風亭小朝独演会

春風亭小朝

全席指定 3,800円

チケット発売開始

7/4(木)9:30~

主催: 有限会社 春々堂

8/17(土) 13:30開演

会場 ホール



©岡本 隆史



TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502



〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17戸塚区総合庁舎 4F



event@totsuka.hall-info.jp



https://totsuka.hall-info.jp

さくらプラザ

検索

※通信料が発生します。



戸塚区民文化センター さくらプラザ

編集後記

新年度がスタートしたと思ったらもう5月! なんて方も多いのではないのでしょうか? 今年度も皆さんにとってこの情報誌がアートを楽しくむきかけになったら嬉しいです。そういえば、第8回横浜トリエンナーレにはいかれませんでしたでしょうか? 会期は6月9日(日)までのことです。私もこの情報誌がでる頃にはイベントに行けるかな? (近藤)



Vol.66

5・6月号

2024.5.1発行